

2026 年度

お茶の水女子大学大学院

人間文化創成科学研究科（博士前期課程）

共創工学専攻

学 生 募 集 要 項

[一 般 入 試]

[社 会 人 特 別 入 試]

[外 国 人 留 学 生 入 試]



お茶の水女子大学
Ochanomizu University

〒112-8610 東京都文京区大塚2丁目1番1号

☎ 03(5978)5697

HP <https://www.ao.ocha.ac.jp/>

※試験期日は社会情勢により、急きょ変更になる可能性があります。変更があった場合は、あらためて通知します。随時、ホームページで最新情報を確認してください。

(注) お茶の水女子大学卒業見込み学生のみを対象
とする特別入試（※1）を希望する者は、
「共創工学専攻 内部推薦別入試 学生募集要項」
を参照すること。

(※1) 内部推薦特別入試

2026 年度大学院博士前期課程共創工学専攻学生募集要項の変更について

入試課

2026 年度大学院博士前期課程共創工学専攻学生募集要項について、諸般の事情により一部変更が生じました。
P.7, P.9, P.11, P.12 に記載の担当教員欄の表について、次のとおり変更となります。

① P.7, P.9, P.11

(変更前)

記号	専門科目	専門分野	担当教員
(略)	(略)	(略)	(略)
C	建築学	建築意匠、建築設計理論、西洋建築史 建築計画、建築人間工学、健康住宅、環境心理学 建築環境工学、都市気候、風工学 都市・建築デザイン、デザイン工学	教 授 元岡 展久 教 授 長澤 夏子 准教授 河合 英徳 准教授 藤山 真美子
(略)	(略)	(略)	(略)

(変更後)

記号	専門科目	専門分野	担当教員
(略)	(略)	(略)	(略)
C	建築学	建築意匠、建築設計理論、西洋建築史 建築計画、建築人間工学、健康住宅、環境心理学 建築環境工学、都市気候、風工学 都市・建築デザイン、デザイン工学	(未定) 教 授 長澤 夏子 准教授 河合 英徳 准教授 藤山 真美子
(略)	(略)	(略)	(略)

② P.12

(変更前)

共創工学専攻

担当教員	Position	Name	主な授業科目	研究テーマ又は研究分野
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
〃	宮澤 仁	Prof. MIYAZAWA Hitoshi	地理情報科学	福祉の地理学、G I S、都市地理学
〃	元岡 展久	Prof. MOTOOKA Nobuhisa	建築意匠特論	建築意匠・歴史学、建築設計論
准教授	秋元 文	Associate Prof. AKIMOTO Aya	バイオマテリアル特論	生体材料工学、高分子材料工学
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)

(変更後)

共創工学専攻

担当教員	Position	Name	主な授業科目	研究テーマ又は研究分野
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
〃	宮澤 仁	Prof. MIYAZAWA Hitoshi	地理情報科学	福祉の地理学、G I S、都市地理学
	(未定)		建築意匠特論	建築意匠・歴史学、建築設計論
准教授	秋元 文	Associate Prof. AKIMOTO Aya	バイオマテリアル特論	生体材料工学、高分子材料工学
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)

目 次

I.	人間文化創成科学研究科（博士前期課程）の目的・修了要件及び 共創工学専攻の概要・入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	1
II.	入試要項	
1.	実施専攻及び募集人員	1
2.	試験期日・出願期間・合格発表日等	2
	(1) 出願方法	
	(2) 選考方法	
	(3) 合格発表等について	
	(4) 納入金（入学料及び授業料）	
	(5) 入学手続について	
	(6) 長期履修学生制度について	
	(7) 奨学金、入学料減免、授業料減免、学生寮等	
3.	出願資格	3
	(1) 資格審査出願について	
	(2) 受験上・修学上の配慮の事前相談について	
4.	個人情報及び試験成績の利用について	5
5.	学生募集及び入学試験に関する問い合わせ先	5
III.	一般入試	6
IV.	社会人特別入試	8
V.	外国人留学生入試	10
VI.	担当教員及び主な授業科目	12
	「お茶の水女子大学 コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法のご案内」	13

本学所定用紙（出願書類） Prescribed form

- ・ 入学願書・写真票・受験票 [全入試共通]
(Application Form/Photo Ticket/Examination Admission Ticket)
- ・ 検定料納入確認書[全入試共通]
- ・ 履歴事項 [全入試共通] (Background)
- ・ 研究報告書 [社会人特別入試用] (Research Report)
- ・ 研究計画書 [全入試共通] (Research Plan)
- ・ 志望理由書 [社会人特別入試用] (Reason for Applying)

I. 人間文化創成科学研究科（博士前期課程）の目的・修了要件及び 共創工学専攻の概要・入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

【目的】

博士前期課程は、広い視野に立って精深な学識を授け、専攻分野における研究能力又は高度な専門性を要する職業等に
必要な能力を養うことを目的とする。

【修了要件】

1. 博士前期課程の修了要件は、当該課程に2年以上在学し、所要の授業科目について30単位以上を修得し、かつ、必要な
研究指導を受けた上、当該課程の目的に応じ、本学大学院の行う修士論文の審査又は特定の課題についての研究の成果の
審査及び最終試験に合格することとする。ただし、特に優れた研究業績を上げたと認められた者の在学期間に関しては、
当該課程に1年以上在学すれば足りるものとする。
2. 前項の場合において、博士前期課程の目的に応じて適当と認められるときは、特定の課題についての研究の成果の審査
をもって、修士論文の審査に代えることができる。

【進 学】

本学大学院の博士前期課程を修了した者は、選考の上、博士後期課程に進学することができる。

○ 取得できる学位

専 攻	学 位	学位に付記する専攻分野の名称
共 創 工 学 専 攻	修 士	共創工学・工学・学術

【共創工学専攻の概要及び入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）】

博士前期課程は、広い視野に立って精深な学識を授け、専攻分野における研究能力又は高度な専門性を要する職業等に必要な
能力を養うことを目的とする。

◎ 共創工学専攻

本専攻では、多種多様な社会の要請に応えるために、技術を探求する「工学」の専門知と「文化」「社会」の専門知、「デー
タサイエンス」の専門知を幅広くかつ協働して学び、さらに社会との協働を通して実践する共創能力を有する人材を養成する。

上記を踏まえ、共創工学専攻博士前期課程では、以下の人を広く求める。

- ・ 共創工学の深い専門知識と高度な技術を身につけた技術者を目指している人
- ・ 学修した工学の知識と技術を、人文学・社会科学の知識と協働させて「生きた知識」「生きた技術」にし、現実的諸課
題の解決に積極的に貢献したいという意欲をもっている人
- ・ 広い視野と倫理観を身につけて、共創工学の趣旨にもとづき、課題解決のためにさまざまな人と協働するためのリーダ
ーシップや行動力、コミュニケーション力を発揮しようとする意欲をもっている人

II. 入試要項

1. 実施専攻及び募集人員

専攻	募集人員 (注)
共創工学専攻※	10名

【重要】2026年度入試は2025年8月には実施せず、2025年10月と2026年2月に実施する。

2027年度入試以降は8月と2月に実施する予定である。

(注) 募集人員は、10月・2月実施の全入試を含めた人数である。

※ 本学卒業見込学生を対象とする内部推薦特別入試の希望者は「共創工学専攻 内部推薦特別入試 学生募集要項」
を参照すること。

2. 試験期日・出願期間・合格発表日等

試験種別	試験期日	出願期間（注1）（注2）	合格発表日
一般入試	2025 年 10 月 25 日(土)	2025 年 9 月 29 日(月)～9 月 30 日(火)【必着】	2025 年 10 月 31 日(金)17 時
	2026 年 2 月 2 日(月)2 月 3 日(火)	2025 年 12 月 22 日(月)～12 月 24 日(水)【必着】	2026 年 2 月 9 日(月)17 時
社会人特別入試	2025 年 10 月 25 日(土)	2025 年 9 月 29 日(月)～9 月 30 日(火)【必着】	2025 年 10 月 31 日(金)17 時
	2026 年 2 月 2 日(月)2 月 3 日(火)	2025 年 12 月 22 日(月)～12 月 24 日(水)【必着】	2026 年 2 月 9 日(月)17 時
外国人留学生入試	2025 年 10 月 25 日(土)	2025 年 9 月 29 日(月)～9 月 30 日(火)【必着】	2025 年 10 月 31 日(金)17 時
	2026 年 2 月 2 日(月)2 月 3 日(火)	2025 年 12 月 22 日(月)～12 月 24 日(水)【必着】	2026 年 2 月 9 日(月)17 時

(注1) 出願要件によっては、個別の資格審査出願期間がある。詳細は、p.3 からの「出願資格」を確認すること。

(注2) 出願は、**出願期間最終日 17 時必着**とする。ただし最終日前日の日本国内の受付局消印のある物に限り、期間後に到着した場合でも受理する。

(1) 出願方法

本学所定の封筒に出願書類を一括し、書留速達で郵送すること。**窓口では受け付けないので注意すること。**

郵送（提出）先 〒112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1

お茶の水女子大学入試課

- ① 封筒の志望専攻欄に『志望専攻』を記入すること。
- ② 受験票は、受験者心得・試験場所等の案内を同封のうえ、出願期間より約 2 週間後に郵送する。
- ③ 出願書類について、旧姓（名）の卒業証明書や成績証明書等を使用する場合は、改姓した旨（例：○年○月○日 婚姻により改姓）を証明書の余白に記載すること。
- ④ 出願書類について、日本語及び英語以外の言語で作成された書類には、日本語訳を添付すること。
- ⑤ 提出された書類に不備がある場合には受理しない。記入漏れ等がないよう注意すること。また出願受理後は、いかなる事情があっても出願書類等の変更・返却には応じない。
- ⑥ 出願書類等について、虚偽の申請、不正等の事実が判明した場合には、入学決定後でも入学許可を取り消すことがある。
- ⑦ 払込済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しない。
 - ・ 検定料を振り込んだが本学に出願しなかった、又は出願が受理されなかった場合
 - ・ 検定料を誤って二重に振り込んだ、又は多く振り込んだ場合

検定料は出願者からの返還請求に基づき返還するので、上記の返還事由に該当する場合には、2026 年 3 月 10 日（火）までお茶の水女子大学入試課に連絡すること。（出願した後に受験を取りやめた場合は、返還事由に該当しない。）

(2) 選考方法

筆記試験、口述試験並びに成績証明書等の出願書類を総合して行う。詳細は、各入試要項毎に記載されている。

(3) 合格発表等について

合格発表日に合否照会システムで公表する。詳細は入試情報 WEB ページ (<https://www.ao.ocha.ac.jp/>) 内で通知する。

電話等による合否の問合せには、一切応じない。

(4) 納入金（入学料及び授業料）

- ① 入学料 282,000円 (予定額)
② 授業料 半期分 267,900円 (年額 535,800円) (予定額)

入学時及び在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用される。

入学時には、上記入学料、授業料のほか学生教育研究災害傷害保険料など若干の経費を要する。

(5) 入学手続について

下記 URL にアクセスし、入学手続期間に注意して、手続をすすめること。

https://www.ao.ocha.ac.jp/admission_procedure/index.html

入学試験合格者への連絡事項[PDF]に記載された入学手続期間を予め確認しておくこと。

- (注1) 入学手続後は、事情により入学を辞退した場合でも、入学料は返還されない。
(注2) 受験票は、入学手続の際にも必要となるので、紛失しないように注意すること。
(注3) 合格発表後、住所を変更した場合は必ず入試課へ届け出ること。

(6) 長期履修学生制度について

職業を有する等の事情により、一般の学生に比べて年間に修得できる単位数が限られ、標準修業年限で修了することが困難な学生を対象として、長期履修学生制度を導入している。そうした事情にある者は、2年間で設定されている修業年限を3年間又は4年間で履修し、課程を修了することを認められることがある（全ての申請者が適用を受けられる訳ではなく、制度の趣旨に沿っているかを学内の委員会では審査し、適用の可否を決定する）。「職業を有する等」とは、有職者（正規雇用、臨時雇用（パートタイムなど正規に近い勤務時間の者）、自営業等）、家事、育児、介護、障がい等の事情にあることをいう。

長期履修学生として認められた場合の授業料は、「定められた授業料の年額」に「標準修業年限」を乗じて得た額を「許可された修業年限」で除して得られた額となる。

長期履修学生を希望する者は、入学手続期間内に申請書類を提出すること。不明な点については、本学学務課大学院担当（TEL 03-5978-5822, E-mail daigakuin@cc.ocha.ac.jp）に問い合わせること。

(7) 奨学金、入学料減免、授業料減免、学生寮等

日本学生支援機構による貸与型奨学金や、地方公共団体や民間団体による給付型及び貸与型奨学金の申請も受け付けている。その他学生支援として、入学料減免や授業料減免、徴収猶予の制度がある。詳細については、本学ホームページを参照すること。

○奨学金について <https://www.ocha.ac.jp/campuslife/scholarship/about.html>

○入学料及び授業料の減免・徴収猶予制度について

<https://www.ocha.ac.jp/campuslife/info/exemption.html>

○学生寮

<https://www.ocha.ac.jp/campuslife/lodgings/index.html>

不明な点については、本学学生・キャリア支援課又は国際課（下記）に問い合わせること。

奨学金担当 TEL 03-5978-5148, E-mail gakusei@cc.ocha.ac.jp

留学生奨学金担当 TEL 03-5978-5143, E-mail ryunai@cc.ocha.ac.jp

入学料及び授業料免除、学生寮担当 TEL 03-5978-2646, E-mail gakusei@cc.ocha.ac.jp

3. 出 願 資 格

【一般入試】 下記(1)～(9)のいずれかに該当する女子とする。

【社会人特別入試】 下記(1)～(9)のいずれかに該当する女子で、各コース又は専攻の要件（専攻別要項に記載）を満たす者とする。

【外国人留学生入試】 下記(1)～(9)のいずれかに該当する外国人女子で、出入国管理及び難民認定法の定めるところにより、在留資格「留学」（又は「留学」に変更できる在留資格）を有する者及び入学時に取得できる見込みの者とする。

また、外国人留学生入試の出願資格を満たすものは、外国人留学生入試で出願すること（社会人特別入試、で出願できる場合を除く）。

- (1) 大学を卒業した者及び 2026 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び 2026 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2026 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）
- (9) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026 年 3 月 31 日現在 22 歳に達する者

(注1) 出願資格の(1)に定める「大学」とは、学校教育法に基づく日本の大学のことである。外国の大学の出身者については、出願資格(3)又は(6)により、出願資格を判断することになる。なお(3)に該当せず外国における学校教育を修了した者は、(6)に該当するか否かについて、資格審査出願期間前に必ず入試課に確認すること。

(注2) 外国人留学生でも日本の高等学校を卒業した者は、一般入試の対象となる。

※ 出願資格の(2)～(9)により受験を希望する場合は、出願前に入試課に照会すること。

(9)により受験を希望する者は、出願に先立ち「資格審査」を行う。

(9)は短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者や外国大学日本分校等の修了者など((5)、(7)の場合を除く)「大学を卒業していない者」が対象となる。

(1) 資格審査出願について

① 資格審査出願期間

10月入試 2025年8月28日(木)～8月29日(金)【郵送必着】

2月入試 2025年11月20日(木)～11月21日(金)【郵送必着】

(注) 出願は、**出願期間最終日 17 時必着**とする。ただし最終日前日の日本国内の受付局消印のある物に限り、期間後に到着した場合でも受理する。

② 資格審査出願書類

出願資格(9)に該当する者の資格審査出願書類

各専攻毎の出願書類の他に、次の書類を提出すること。ただし検定料振込及び返信用封筒は除く。

- A. 開講科目等（在籍していた学校の開講科目、履修要項、シラバス等で講義内容が記載されたもの）
B. 業績調書（専攻分野に関連する研究業績等のコピー等を添付のこと）

③ 資格審査結果通知

10 月入試 2025 年 9 月 10 日(水)までに郵送により通知する。

2月入試 2025年12月3日(水)までに郵送により通知する。

出願資格審査により出願資格を認められた者は、検定料（30,000 円）を振り込み、「検定料納入済票（大学提出用）」又は「収納証明書」及び返信用封筒を、所定の出願期間内に郵送すること。

(2) 受験上・修学上の配慮の事前相談について

- ① 心身に障がいあるいは疾病があり、受験上配慮を必要とする者（点字又は代筆による解答を希望する者を含む）については、本学入試課へ申し出た上、資格審査出願期間までに「受験上の配慮事前相談申請書」「医師の診断書」等を提出すること。なお、受験上の配慮を講じる必要はないまでも、修学上の不安等を感じる者も、同様に申し出ること。
また、出願後に不慮の事故等により、同様に受験上及び修学上の配慮を希望するに至った場合には、直ちに入試課へ申し出ること。
- ② 本学の「学ぶ意欲のあるすべての女性にとって、真摯な夢の実現の場として存在する」というミッションから、自身の性自認にもとづき、女子大学で学ぶことを希望する者を2020年4月入学者から受け入れている。戸籍又はパスポートの性別と性自認が異なっている者については、入学後の学生生活をサポートするために、通称名や更衣室の使用などについて、あらかじめ情報を提供したいと考えているので、入試の出願約2ヶ月前（10月入試：2025年7月25日（金）、2月入試：2025年10月24日（金））までに必ず入試課に申し出ること。その際に、「出願申出書」及び「住民票又はパスポートの写し」等を提出してもらい、出願資格等を確認するが、申し出によって、合否判定の際に不利に取り扱われることはない。ただし、本学に正規生として在学中の学生は「出願申出書」と学生証の写しを提出すること。

4. 個人情報及び試験成績の利用について

- (1) 個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人お茶の水女子大学個人情報の管理に関する規則」に基づいて適切に取り扱う。
- (2) 大学が取得した氏名、住所、成績及び学修状況等の個人情報は、入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、授業料免除、奨学金の選考等）及び授業料等に関する業務を行う為に必要な範囲内で利用する。
- (3) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入試の改善や志願動向の調査・分析及びこれらに付随する業務を行うために必要な範囲内で利用する。調査・分析等結果の発表に際しては個人が特定できないように処理する。
- (4) お茶の水女子大学は、「個人情報の保護に関する法律」に規定されている場合を除き、本人の同意を得ることなく今回入手した個人情報を他の目的で利用又は第三者に提供することはない。

5. 学生募集及び入学試験に関する問い合わせ先

お茶の水女子大学入試課

〒112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1

TEL 03-5978-5697（土日祝日、年末年始を除く平日 9時～17時受付）

E-mail nyushi@cc.ocha.ac.jp

Ⅲ. 一 般 入 試

一般入試要項

○ 共創工学専攻 【一般入試】（10月入試・2月入試）

(1) 出願書類

1	入 学 願 書 受験票・写真票	〔本学所定の用紙〕 4.5 cm×3.5 cmで出願前3か月以内に撮影した同一の写真2枚を指定欄に貼付。
2	卒業証明書又は 卒業見込証明書	出身大学（学士課程）等が発行したもの。大学改革支援・学位授与機構により、学士の学位を授与された者（見込みの者）は、学位授与（見込）証明書を提出すること。
3	研 究 計 画 書	1, 600字程度で、大学院における研究計画をまとめたものを提出すること。 書式は任意とする。
4	成 績 証 明 書	出身大学（学士課程）等が発行したもの。
5	TOEIC 又は TOEFL のスコア票	TOEIC 公開テスト (Listening & Reading Test) 又は TOEFL のスコア票 (写真貼付のもの)。 いずれも受験日が本学入学試験日からさかのぼって2年以内を有効とする。 各々のスコア票の提出方法に関しては、（注2）を参照すること。
6	検定料納入確認書 （検定料）	30,000円 銀行振込又はコンビニエンスストアでの払込に限る。 【銀行振込の場合】 (1) ゆうちょ銀行以外の金融機関で所定の振込み用紙により支払うこと。（手数料は本人負担。） (2) ご依頼人名義欄は必ず受験者の氏名を記入すること。 (3) 振込依頼書の納入済票（大学提出用）部分のみを切り離し検定料納入確認書の所定の位置に貼付すること。 【コンビニエンスストアでの払込の場合】 p.13「お茶の水女子大学 コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法のご案内」を参照のうえ払い込むこと。（手数料は本人負担。） 「収納証明書」部分を切り取り、検定料納入確認書の所定の位置に貼付すること。
7	返 信 用 封 筒	本学所定の封筒に宛名を明記し460円分（定形郵便110円＋簡易書留350円）の切手を貼付すること。
8	宛 名 票	関係書類を送付する際に必要なので、確実に連絡が取れる住所を記入すること。

（注1）出願にあたり、**指導希望教員に事前に必ず連絡し**、履歴書、入学後の研究計画、および、これまでの研究歴をしめす卒業論文など（卒業論文、リサーチペーパー、研究報告書ほか）をもとに、研究計画書についての相談を行うこと。

（注2）【TOEIC・TOEFL スコア票の提出方法】

TOEIC テストのスコアは、TOEIC 公開テスト (Listening & Reading Test) のスコアのみ、有効とする。公式認定証 “Official Score Certificate” の**原本（写真貼付）とコピー**を提出すること。デジタル公式認定証 “Digital Official Score Certificate” の場合はA4判で印刷したものを提出すること。

TOEFL テストのスコアは、TOEFL-iBT のスコアのみ有効とする。Home Edition 版等自宅受験型のスコアは認められない。ETS (Educational Testing Service) から本人宛に郵送された受験者用控えスコアレポート “Test Taker Score Report” の**原本（写真貼付）とコピー**を提出すること。ウェブサイトよりダウンロード（印刷）したスコアシートは、受理しない。

直近の受験のため、出願時にスコア原本が間に合わなかった場合に限り、受験票の写し又はOnline上のスコアプリントを提出し、10月入試に関しては2025年10月3日(金)までに、2月入試に関しては2026年1月5日(月)までに、必ず各スコア原本とコピーを書留速達にて提出すること。

(2) 選考方法

試験日時 専攻		2025 年 10 月 25 日(土)		2025 年 10 月 25 日(土)
		2026 年 2 月 2 日(月)		2026 年 2 月 2 日(月)
共創工学専攻	外国語試験	専門試験 9 : 30～11 : 00		口述試験 13 : 00～
	本学指定の外国語検定試験 (TOEIC 又は TOEFL) の成績 を利用 (前頁(注2) 参照)	基礎科目	専門科目	卒業論文の内容及び研究計画等について口述する。
		共創工学に関する基礎科目	下表の A～E から 1 つ選択	
(配 点)	外国語検定試験の成績を 200 点満点に換算	500 点		100 点

(注) 次の表の専門科目の記号 A～E の中から 1 つ選んで、入学願書に記入すること。その分野に対応する専門科目を受験することになる。指導体制(主指導教員)については、指導希望教員への事前相談の際に問い合わせること。各分野の指導教員については担当教員欄を参照すること。

記号	専門科目	専門分野	担当教員
A	人間工学	人間医工学、福祉工学、健康工学 自然人類学、第四紀研究、人体計測学、生活環境史 生命情報、生物物理学 行動評価、生体工学	教 授 太田 裕治 教 授 近藤 恵 教 授 由良 敬 准教授 Tripette Julien
B	環境学、機能材料学	浄水処理、下水処理、消毒、水需給予測 生体高分子、ハイドロゲル 機能性高分子、材料物性学、生活材料物性、機能性繊維	教 授 大瀧 雅寛 准教授 秋元 文 助 教 雨宮 敏子
C	建築学	建築意匠、建築設計理論、西洋建築史 建築計画、建築人間工学、健康住宅、環境心理学 建築環境工学、都市気候、風工学 都市・建築デザイン、デザイン工学	教 授 元岡 展久 教 授 長澤 夏子 准教授 河合 英徳 准教授 藤山 真美子
D	情報工学	情報可視化、マルチメディア マルチメディア、情報ネットワーク データベース、インターネット工学、データ管理 情報工学、ヒューマンコンピュータインタラクション、計算機工学	教 授 伊藤 貴之 教 授 小口 正人 准教授 LE Hieu Hanh 講 師 土田 修平
E	人文科学	都市地理学、福祉地理学、地理情報システム (GIS) 中国語学、意味論、形式言語学 テキストアナリティクス、データサイエンス 現代英米哲学、認知科学、AI の学際研究	教 授 宮澤 仁 教 授 伊藤 さとみ 准教授 土山 玄 助 教 佐藤 有理

IV. 社 会 人 特 別 入 試

社会人特別入試要項

○ 共創工学専攻 【社会人特別入試】（10月入試・2月入試）

- (1) 出願要件（出願資格に該当し、以下の要件を満たす者。）
- 2026年4月1日までに2年以上の社会人の職歴又はそれに準ずる経験を持つ者。ただし、外国人留学生入試の出願資格を満たす者は、外国人留学生入試を優先する。

(2) 出願書類

1	入 学 願 書 受験票・写真票	〔本学所定の用紙〕 4.5 cm×3.5 cmで出願前3か月以内に撮影した同一の写真2枚を指定欄に貼付。
2	卒業証明書又は 卒業見込証明書	出身大学（学士課程）等が発行したもの。大学改革支援・学位授与機構により、学士の学位を授与された者（見込みの者）は、学位授与（見込）証明書を提出すること。
3	志 望 理 由 書	〔本学所定の用紙〕
4	研 究 報 告 書	〔本学所定の用紙〕 1, 600字程度で、出願以前に携わった研究（卒業論文又は研究成果として提示したい研究等）の概要を提出すること。
5	研 究 計 画 書	1, 600字程度で、大学院における研究計画をまとめたものを提出すること。 書式は任意とする。
6	成 績 証 明 書	出身大学（学士課程）等が発行したもの。
7	TOEIC 又は TOEFL のスコア票	TOEIC 公開テスト(Listening & Reading Test)又は TOEFL のスコア票(写真貼付のもの)。 いずれも受験日が本学入学試験日からさかのぼって2年以内を有効とする。 各々のスコア票の提出方法に関しては、（注2）を参照すること。
8	検定料納入確認書 （検定料）	30,000円 銀行振込又はコンビニエンスストアでの払込に限る。 【銀行振込の場合】 (1) ゆうちょ銀行以外の金融機関で所定の振込み用紙により支払うこと。（手数料は本人負担。） (2) ご依頼人名義欄は必ず 受験者の氏名 を記入すること。 (3) 振込依頼書の 納入済票（大学提出用）部分 のみを切り離し検定料納入確認書の所定の位置に貼付すること。 【コンビニエンスストアでの払込の場合】 p.13「お茶の水女子大学 コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法のご案内」を参照のうえ払い込むこと。（手数料は本人負担。） 「 収納証明書 」部分を切り取り、検定料納入確認書の所定の位置に貼付すること。
9	返 信 用 封 筒	本学所定の封筒に宛名を明記し460円分（定形郵便110円＋簡易書留350円）の切手）を貼付すること。
10	宛 名 票	関係書類を送付する際に必要なので、確実に連絡が取れる住所を記入すること。

（注1）出願にあたり、**指導希望教員に事前に必ず連絡し**、履歴書、入学後の研究計画、および、これまでの研究歴をしめす卒業論文など（卒業論文、リサーチペーパー、研究報告書ほか）をもとに、研究計画書についての相談を行うこと。

（注2）【TOEIC・TOEFL スコア票の提出方法】
TOEIC テストのスコアは、TOEIC 公開テスト (Listening & Reading Test) のスコアのみ、有効とする。公式認定証 “Official Score Certificate” の**原本（写真貼付）とコピー**を提出すること。デジタル公式認定証 “Digital Official Score Certificate” の場合はA4判で印刷したものを提出すること。
TOEFL テストのスコアは、TOEFL-iBT のスコアのみ有効とする。Home Edition 版等自宅受験型のスコアは認められない。ETS (Educational Testing Service) から本人宛に郵送された受験者用控えスコアレポート “Test Taker Score Report” の**原本（写真貼付）とコピー**を提出すること。ウェブサイトよりダウンロード（印刷）したスコアシートは、受理しない。

直近の受験のため、出願時にスコア原本が間に合わなかった場合に限り、受験票の写し又はOnline上のスコアプリントを提出し、10月入試に関しては2025年10月3日(金)までに、2月入試に関しては2026年1月5日(月)までに、必ず各スコア原本とコピーを書留速達にて提出すること。

(3) 選考方法

専攻	試験日時	2025 年 10 月 25 日(土)		2025 年 10 月 25 日(土)
		2026 年 2 月 2 日(月)		2026 年 2 月 2 日(月)
共創工学専攻	外国語試験	専門試験 9 : 30～11 : 00		口述試験 13 : 00～
	本学指定の外国語検定試験 (TOEIC 又は TOEFL) の成績 を利用 (前頁(注2)参照)	基礎科目	専門科目	卒業論文の内容及び研究計画等について口述する。
		共創工学に関する基礎科目	下表の A～E から 1 つ選択	
(配点)	外国語検定試験の成績を 100 点満点に換算	350 点		350 点

(注) 次の表の専門科目の記号 A～Eの中から1つ選んで、入学願書に記入すること。その分野に対応する専門科目を受験することになる。指導体制(主指導教員)については、指導希望教員への事前相談の際に問い合わせること。各分野の指導教員については担当教員欄を参照すること。

記号	専門科目	専門分野	担当教員
A	人間工学	人間医工学、福祉工学、健康工学 自然人類学、第四紀研究、人体計測学、生活環境史 生命情報、生物物理学 行動評価、生体工学	教授 太田 裕治 教授 近藤 恵 教授 由良 敬 准教授 Tripette Julien
B	環境学、機能材料学	浄水処理、下水処理、消毒、水需給予測 生体高分子、ハイドロゲル 機能性高分子、材料物性学、生活材料物性、機能性繊維	教授 大瀧 雅寛 准教授 秋元 文 助教 雨宮 敏子
C	建築学	建築意匠、建築設計理論、西洋建築史 建築計画、建築人間工学、健康住宅、環境心理学 建築環境工学、都市気候、風工学 都市・建築デザイン、デザイン工学	教授 元岡 展久 教授 長澤 夏子 准教授 河合 英徳 准教授 藤山 真美子
D	情報工学	情報可視化、マルチメディア マルチメディア、情報ネットワーク データベース、インターネット工学、データ管理 情報工学、ヒューマンコンピュータインタラクション、計算機工学	教授 伊藤 貴之 教授 小口 正人 准教授 LE Hieu Hanh 講師 土田 修平
E	人文科学	都市地理学、福祉地理学、地理情報システム (GIS) 中国語学、意味論、形式言語学 テキストアナリティクス、データサイエンス 現代英米哲学、認知科学、AI の学際研究	教授 宮澤 仁 教授 伊藤 さとみ 准教授 土山 玄 助教 佐藤 有理

V. 外 国 人 留 学 生 入 試

外国人留学生入試要項

○ 共創工学専攻 【外国人留学生入試】（10 月入試・2 月入試）

(1) 出願書類

1	入 学 願 書 受験票・写真票	[本学所定の用紙] 4.5 cm×3.5 cmで出願前 3 か月以内に撮影した同一の写真 2 枚を指定欄に貼付。
2	卒業証明書又は 卒業見込証明書	出身大学（学士課程）等が発行したもの（コピー不可、卒業証書しかない場合は、 <u>大使館等公的機関の公証等の証明を受けたもの、または本学入試課で原本証明したものを提出すること。卒業証書原本は受理しない。中国の大学出身の場合は（注2）を参照すること。</u> ）。
3	研 究 計 画 書	1，600 字程度で、大学院における研究計画をまとめたものを提出すること。 書式は任意とする。
4	成 績 証 明 書	出身大学（学士課程）等が発行したもの。
5	TOEIC 又は TOEFL のスコア票	TOEIC 公開テスト(Listening & Reading Test) 又は TOEFL のスコア票(写真貼付のもの)。 いずれも受験日が本学入学試験日からさかのぼって 2 年以内を有効とする。 各々のスコア票の提出方法に関しては、（注3）を参照すること。
6	住民票の写し等	出願時日本に在住している場合は、市区町村発行の「住民票の写し（在留資格が明記されたもの、コピー不可）」を、それ以外の外国人にあっては、パスポートの写し（本人の氏名、生年月日、性別、国籍が明記された箇所）を提出すること。
7	検定料納入確認書 （検定料） （注4）	30,000 円 銀行振込又はコンビニエンスストアでの払込に限る。 【銀行振込の場合】 (1) ゆうちょ銀行以外の金融機関で所定の振込み用紙により支払うこと。（手数料は本人負担。） (2) ご依頼人名義欄は必ず 受験者の氏名 を記入すること。 (3) 振込依頼書の 納入済票（大学提出用）部分 のみを切り離し検定料納入確認書の所定の位置に貼付すること。 【コンビニエンスストアでの払込の場合】 p.13「お茶の水女子大学 コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法のご案内」を参照のうえ払い込むこと。（手数料は本人負担。） 「 収納証明書 」部分を切り取り、検定料納入確認書の所定の位置に貼付すること。
8	返 信 用 封 筒	本学所定の封筒に宛名を明記し 460 円分（定形郵便 110 円＋簡易書留 350 円）の切手）を貼付すること。
9	宛 名 票	関係書類を送付する際に必要なので、確実に連絡が取れる住所を記入すること。

（注1）出願にあたり、**指導希望教員に事前に必ず連絡し**、履歴書、入学後の研究計画、および、これまでの研究歴をしめす卒業論文など（卒業論文、リサーチペーパー、研究報告書ほか）をもとに、研究計画書についての相談を行うこと。

（注2）中国国内の中国高等教育学生信息网(CHSI)または日本国内の CHSI 中国学歴・学籍認証センター日本代理機構に次の証明書（英語版に限る）の発行を依頼し入手すること。

既卒者：(Online) Verification Report of Higher Education Qualification Certificate
および (Online) Verification Report of Higher Education Degree Certificate

卒業見込者：(Online) Verification Report of Student Certificate

なお、提出にあたっては発行機関が作成した証明書の原本を基本とし、発行手段がウェブサイトのみである場合に限りダウンロードしてA4判に印刷したものを認める。

（注3）【TOEIC・TOEFL スコア票の提出方法】

TOEIC テストのスコアは、TOEIC 公開テスト (Listening & Reading Test) のスコアのみ、有効とする。公式認定証 “Official Score Certificate” の原本（写真貼付）とコピーを提出すること。デジタル公式認定証 “Digital Official Score Certificate” の場合はA4判で印刷したものを提出すること。

TOEFL テストのスコアは、TOEFL-iBT のスコアのみ有効とする。Home Edition 版等自宅受験型のスコアは認められない。ETS (Educational Testing Service) から本人宛に郵送された受験者用控えスコアレポート “Test Taker Score Report” の原本（写真貼付）とコピーを提出すること。ウェブサイトよりダウンロード（印刷）したスコアシートは、受理しない。

直近の受験のため、出願時にスコア原本が間に合わなかった場合に限り、受験票の写し又は Online 上のスコアプリントを提出し、10 月入試に関しては 2025 年 10 月 3 日(金)までに、2 月入試に関しては 2026 年 1 月 5 日(月)までに、必ず各スコア原本とコピーを書留速達にて提出すること。

外国人留学生入試

(注 4) 日本国外から出願する場合も、可能な限り代理人（日本に在住する者）が日本国内からの振込方法により納入すること。やむをえず海外から送金する場合は、振込銀行手数料（海外銀行分）と支払銀行手数料（日本国内銀行分）の両方が依頼人（出願者）負担となるよう現地で申し出た上で、必ず日本円で振り込むようにすること。その上で、検定料の全額が、出願期間内に大学に到着するように送金すること。

【海外送金の場合の必要情報】

銀行名 (Bank name) : MUFG Bank, Ltd.
支店名 (Branch) : Head Office
銀行住所 (Address) : 2-7-1, Marunouchi, Chiyoda-ku, Tokyo, Japan
受取名義人 (Beneficiary) : Ochanomizu University
口座番号 (Account No.) : 7876401
SWIFT Code : BOTKJPJT

(注 5) 日本語及び英語以外の言語で作成された書類には、日本語訳を添付すること。

(2) 選考方法

試験日時 専攻		2025 年 10 月 25 日 (土)		2025 年 10 月 25 日 (土)
		2026 年 2 月 2 日 (月)		2026 年 2 月 2 日 (月)
共創工学専攻	外国語試験	専門試験 9 : 30 ~ 11 : 00		口述試験 13 : 00 ~
	本学指定の外国語検定試験 (TOEIC 又は TOEFL) の成績 を利用 (前頁 (注 3) 参照)	基礎科目 共創工学に関する基礎科目	専門科目 下表の A ~ E から 1 つ選択	卒業論文の内容及び研究計画等について口述する。
(配 点)	外国語検定試験の成績を 200 点満点に換算	400 点		200 点

(注) 次の表の専門科目の記号 A ~ E の中から 1 つ選んで、入学願書に記入すること。その分野に対応する専門科目を受験することになる。指導体制 (主指導教員) については、指導希望教員への事前相談の際に問い合わせること。各分野の指導教員については担当教員欄を参照すること。

記号	専門科目	専門分野	担当教員
A	人間工学	人間医工学、福祉工学、健康工学 自然人類学、第四紀研究、人体計測学、生活環境史 生命情報、生物物理学 行動評価、生体工学	教 授 太田 裕治 教 授 近藤 恵 教 授 由良 敬 准教授 Tripette Julien
B	環境学、機能材料学	浄水処理、下水処理、消毒、水需給予測 生体高分子、ハイドロゲル 機能性高分子、材料物性学、生活材料物性、機能性繊維	教 授 大瀧 雅寛 准教授 秋元 文 助 教 雨宮 敏子
C	建築学	建築意匠、建築設計理論、西洋建築史 建築計画、建築人間工学、健康住宅、環境心理学 建築環境工学、都市気候、風工学 都市・建築デザイン、デザイン工学	教 授 元岡 展久 教 授 長澤 夏子 准教授 河合 英徳 准教授 藤山 真美子
D	情報工学	情報可視化、マルチメディア マルチメディア、情報ネットワーク データベース、インターネット工学、データ管理 情報工学、ヒューマンコンピュータインタラクション、計算機工学	教 授 伊藤 貴之 教 授 小口 正人 准教授 LE Hieu Hanh 講 師 土田 修平
E	人文科学	都市地理学、福祉地理学、地理情報システム (GIS) 中国語学、意味論、形式言語学 テキストアナリティクス、データサイエンス 現代英米哲学、認知科学、AI の学際研究	教 授 宮澤 仁 教 授 伊藤 さとみ 准教授 土山 玄 助 教 佐藤 有理

VI. 担当教員及び主な授業科目

○各教員の連絡先等は、本学ホームページ

(URL : <https://www.ao.ocha.ac.jp/information/kyouin/index.html>) を参照すること。

(注1) () は、他専攻の兼任教員であり、掲載されている専攻では主任指導教員にはならない。

(注2)*印の教員は、主指導教員として志望できない。

共創工学専攻

担当教員	Position	Name	主な授業科目	研究テーマ又は研究分野
教授 伊藤 さとみ	Prof.	ITO Satomi	言語科学特論	現代中国語文法
〃 太田 裕治	Prof.	OHTA Yuji	共創工学概論	福祉工学、医用工学、生活支援機器開発
〃 大瀧 雅寛	Prof.	OTAKI Masahiro	水環境工学特論	環境工学、水処理技術、水中健康関連微生物
〃 近藤 恵	Prof.	KONDO Megumi	第四紀学特論	自然人類学、人体計測学、文化財科学
〃 長澤 夏子	Prof.	NAGASAWA Natsuko	建築人間工学特論	建築計画、建築人間工学、健康住宅、環境心理
〃 宮澤 仁	Prof.	MIYAZAWA Hitoshi	地理情報科学	福祉の地理学、GIS、都市地理学
〃 元岡 展久	Prof.	MOTOOKA Nobuhisa	建築意匠特論	建築意匠・歴史学、建築設計論
准教授 秋元 文	Associate Prof.	AKIMOTO Aya	バイオマテリアル特論	生体材料工学、高分子材料工学
〃 河合 英徳	Associate Prof.	KAWAI Hidenori	建築環境工学特論	建築環境工学、都市気候、風工学
〃 *土山 玄	Associate Prof.	TSUCHIYAMA Gen	テキストアナリティクス特論	テキストアナリティクス、データサイエンス
〃 Tripette Julien	Associate Prof.	TRIPETTE Julien	身体行動計測特論	身体活動量評価、センシングテクノロジー
〃 藤山 真美子	Associate Prof.	FUJIYAMA Mamiko	都市デザイン特論	都市・建築デザイン、デザイン工学
〃 LE Hieu Hanh	Associate Prof.	LE Hieu Hanh	共創データベース特論	データベース・データ工学
講師 土田 修平	Lecturer	TSUCHIDA Shuhei	ヒューマンコンピュータインタラクション演習	情報工学、ヒューマンコンピュータインタラクション、計算機工学
助教 *雨宮 敏子	Assistant Prof.	AMEMIYA Toshiko	衣環境機能材料特論	衣服科学、生活機能材料
〃 *佐藤 有理	Assistant Prof.	SATO Yuri	認知科学	現代英米哲学と認知科学・AIの学際研究
(教授 伊藤 貴之)	Prof.	ITOH Takayuki	可視化技術特論	情報可視化・マルチメディア
(教授 小口 正人)	Prof.	OGUCHI Masato	共創コンピュータネットワーク特論	情報ネットワーク
(教授 由良 敬)	Prof.	YURA Kei	共創生命情報学特論	ゲノム・プロテオームの計算生物学研究

お茶の水女子大学 コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法のご案内

各入試出願締切前日の15時までに操作してください

下記のコンビニ端末にてお支払いください

各入試の出願期間1カ月前より、お支払いいただけます。

1 お申込み

セブン-イレブン
マルチコピー機
<https://www.sej.co.jp/services/multicopy>
最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「学び・教育」よりお申込みください。



学び・教育
↓
入学検定料等支払

LAWSON Loppi **MINISTOP Loppi**
<https://www.lawson.co.jp>
<https://www.ministop.co.jp>
最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。



TOP画面の「各種サービスメニュー」よりお申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン
↓
学び・教育・各種検定試験
↓
大学・短大・専門・小・中・高校等お支払い

あなたと、コンビニに、
FamilyMart
マルチコピー機
<https://www.family.co.jp>
最寄りの「ファミリーマート」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「保険／学び・教育」よりお申込みください。



保険／学び・教育
↓
学び・教育
↓
大学・短大・大学院 入学検定料支払いサービス

お茶の水女子大学 または お茶の水女子大学大学院 をタッチし、申込情報を入力して「払込票／申込券」を発券ください。

※画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2 お支払い

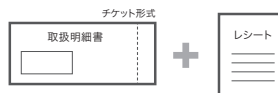
①コンビニのレジでお支払いください。 端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi、マルチコピー機)が出力されますので、30分以内にレジにてお支払いください。

※お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
※お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
※すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

(セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ)

②お支払い後チケットとレシートの2種類をお受け取りください。

「取扱明細書」(マルチコピー機)または「払込受領証」(Loppi)。



(ファミリーマート)

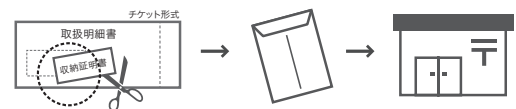
②お支払い後レシート(受領書)をお受け取りください。



3 出願

「取扱明細書」または「払込受領証」の「収納証明書」部分を切り取るか、または受領書(レシート)を願書裏面等の所定の位置に貼り付け、出願書類とともに郵送してください。

貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある糊は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。



【入試に関するお問合わせ先】 お茶の水女子大学 入試課 TEL 03-5978-5151(学部入試) TEL 03-5978-5697(大学院入試)

(受付時間)月曜～金曜 9:00～17:00 ※土曜・日曜・祝日・年末年始を除く

【操作などのお問合わせ先】 学び・教育サポートセンター <https://e-apply.jp/> ※コンビニ店頭ではお応えできません。

○お茶の水女子大学交通案内

【池袋駅から】

東京メトロ丸ノ内線

東京メトロ有楽町線

都営バス-都 02 乙

「新宿、荻窪方面行」茗荷谷駅下車 徒歩約7分

「新木場方面行」 護国寺駅下車（5番出口） 徒歩約8分

「東京ドームシティ(一ツ橋)行」大塚二丁目下車 徒歩約1分

【東京駅 又は 御茶ノ水駅から】

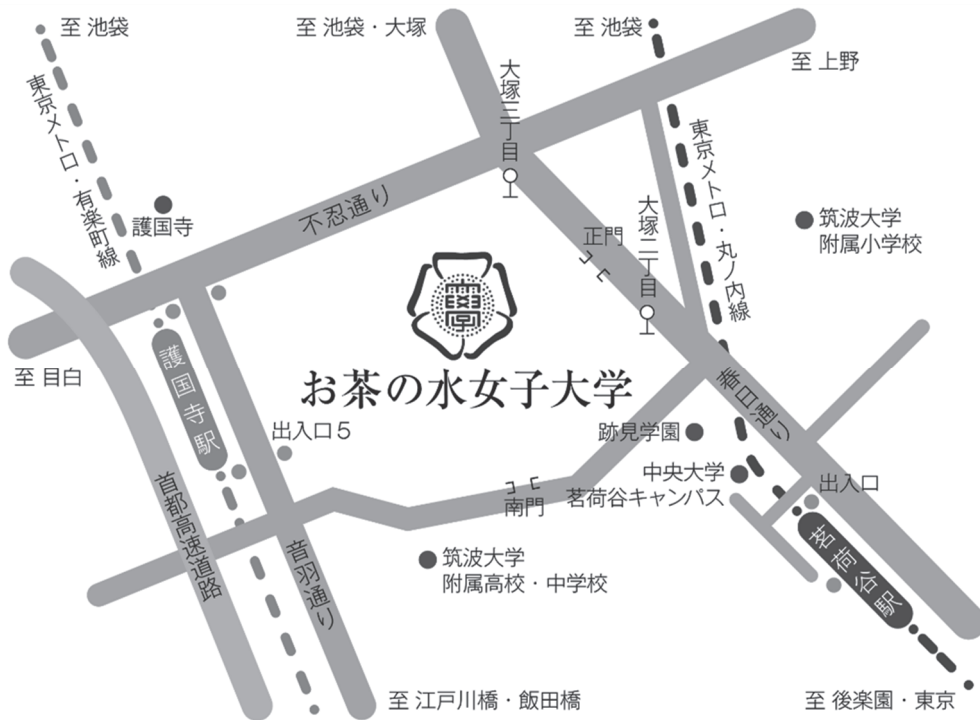
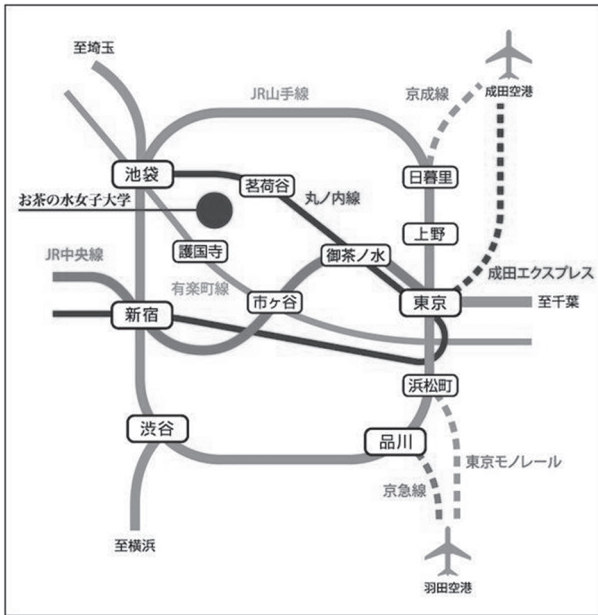
東京メトロ丸ノ内線

「池袋方面行」茗荷谷駅下車 徒歩約7分

【大塚駅から】

都営バス-都 02

「錦糸町駅前行」大塚二丁目下車 徒歩約1分



I. Graduate School of Humanities and Science (Master's Program) Purpose and Completion Requirements and Transdisciplinary Engineering Major Overview and Admission Policy

【Purpose】

The master's program is designed to provide students with a broad perspective and in-depth knowledge, as well as to cultivate the abilities necessary for research in their specialized field or for occupations requiring advanced expertise.

【Completion Requirements】

1. In general, the completion requirements for the master's program are as follows: the student must have been enrolled in the program for at least two years, earned at least 30 credits in the required courses, and received the necessary research guidance. In addition, the student must have passed the thesis defense or review of her research results on a specific topic, as well as the final exam—conducted by the graduate school in accordance with the program's objectives. However, the required enrollment period for individuals recognized as having achieved particularly outstanding research achievements may be reduced, but must be at least one year.
2. Regarding the review of research results on a specific topic in the preceding paragraph, the thesis defense may be substituted if it is deemed appropriate according to the purpose of the master's program.

【Advancing to Higher Education】

Students who have completed the master's program at the Graduate School of Humanities and Science may advance to the doctoral program (screening required).

○ Degrees available

Major	Degree	Name of major added to degree
Transdisciplinary Engineering Major	Master's degree	Transdisciplinary engineering, engineering, or Ph.D.

【Transdisciplinary Engineering Major Overview and Admission Policy】

The master's program is designed to provide students with a broad perspective and in-depth knowledge, as well as to cultivate the abilities necessary for research in their specialized field or for occupations requiring advanced expertise.

○ Transdisciplinary Engineering Major

The Transdisciplinary Engineering major was developed to cultivate graduates who have broadly and collaboratively gained specialized knowledge of engineering (or have otherwise explored technology), culture, society and data science, and possess the transdisciplinary abilities necessary to put their knowledge into practice through collaboration with society in response to society's diversified needs.

Based on the above, the master's program for the Transdisciplinary Engineering major seeks the following types of individuals:

- Those who want to become engineers with deep expertise and advanced skills in transdisciplinary engineering.
- Those who desire to actively help solve practical issues by combining the engineering knowledge and skills they have acquired with knowledge of the humanities and social sciences to create “working knowledge” and “working technology.”
- Those possessing a broad perspective and sense of ethics who are motivated to demonstrate leadership, initiative and communication skills to collaborate with various parties to solve problems based on the principles of transdisciplinary engineering.

II. Entrance Exam Guidelines

1. Major and Number of Applicants

Major	Number of applicants (*)
Transdisciplinary Engineering Major	10

【Important】 The FY2026 entrance exams originally scheduled for August 2025 will be held in October 2025 and February 2026 instead.

The FY2027 entrance exams and beyond will be scheduled in August and February.

(*): The number of applicants is the total for both the October and February exams.

2. Exam Dates, Application Periods, and Announcement of Results

Exam type	Exam dates	Application periods (*1) (*2)	Announcement of results
General entrance examinations	Saturday, October 25, 2025	Monday, September 29 to Tuesday, September 30, 2025 (must arrive by this date)	5 p.m. on Friday, October 31, 2025
	Monday, February 2 and Tuesday, February 3, 2026	Monday, December 22 to Wednesday, December 24, 2025 (must arrive by this date)	5 p.m. on Monday, February 9, 2026
Special entrance examinations for working adults	Saturday, October 25, 2025	Monday, September 29 to Tuesday, September 30, 2025 (must arrive by this date)	5 p.m. on Friday, October 31, 2025
	Monday, February 2 and Tuesday, February 3, 2026	Monday, December 22 to Wednesday, December 24, 2025 (must arrive by this date)	5 p.m. on Monday, February 9, 2026
Entrance examinations for international students	Saturday, October 25, 2025	Monday, September 29 to Tuesday, September 30, 2025 (must arrive by this date)	5 p.m. on Friday, October 31, 2025
	Monday, February 2 and Tuesday, February 3, 2026	Monday, December 22 to Wednesday, December 24, 2025 (must arrive by this date)	5 p.m. on Monday, February 9, 2026

(*1): Depending on the application requirements, there may be a separate qualification review application period. For more information, please refer to “Application Qualifications” on page 3.

(*2): In principle, your application **must arrive by 5 p.m. no later than the last day of the application period**. However, applications postmarked by a post office in Japan on the day before the last day of the application period will be accepted even if they arrive after the deadline.

(1) Application Procedures

Please put all application documents in the envelope provided by Ochanomizu University and send them via registered express mail.

Applications will not be accepted in person at service counters.

**Mailing address: Admissions Division, Ochanomizu University
2-1-1 Otsuka, Bunkyo-ku, Tokyo 112-8610**

- 1) Please write your desired major in the “志望専攻” (Desired Major) section of the envelope.
- 2) Examination admission tickets, examinee guidelines and information of the examination venue will be mailed approximately two weeks after the application period.
- 3) If you are sending documents such as certificates of graduation or academic transcripts that list your former surname or the like, please clearly indicate that your surname has changed (e.g., “Surname changed due to marriage on [date]”) in the margin of the document.
- 4) For all documents prepared in a language other than Japanese or English, please attach a Japanese translation.
- 5) Incomplete documents will not be accepted. Make sure that all necessary information is filled in completely. Once an application has been accepted, application documents cannot be changed or returned under any circumstances.
- 6) If any false information or indications of fraud are found in your application documents or the like, your admission may be revoked even after you are accepted.
- 7) Examination fees paid to the university shall not be refunded except in the following cases:
 - If you paid the examination fee but did not apply to Ochanomizu University, or if your application was not accepted.
 - If you accidentally paid the examination fee twice, or the amount you paid was too much.

If any of the above reasons for refund apply, you must submit a request for the refund of examination fees. To begin the process, please contact the Admissions Division of Ochanomizu University by Tuesday, March 10, 2026. (If you withdraw from the examination after your application is accepted, you will not be eligible for a refund.)

(2) Screening Method

The screening is a comprehensive decision based on the written exam, oral exam, and application documents such as academic transcripts. For more information, please refer to the application guidelines for your program.

(3) Announcement of Results

Results will be announced on the designated date via the results inquiry system. Details will be posted on the entrance examination information website (<https://www.ao.ocha.ac.jp/>). The university will not respond to phone inquiries regarding the results of individual applicants.

(4) Admission Fee and Tuition

- 1) Admission fee: 282,000 yen (subject to change)
- 2) Tuition (one semester): 267,900 yen (annual: 535,800 yen; subject to change)

If tuition fees are revised at the time of enrollment or during enrollment, the new fees will apply from the time of revision.

Students will be required to pay a small amount of other expenses upon enrollment, such as student education and research accident insurance premiums, in addition to the above-mentioned admission fees and tuition.

(5) Enrollment Procedures

Please access the following URL and complete the procedures within the enrollment procedure period.

https://www.ao.ocha.ac.jp/admission_procedure/index.html

Important: Make sure to check the admission procedure period listed in the “Important Notice for Successful Applicants” [PDF] before completing the enrollment procedures.

Notes:

1. Once you complete the admission procedures, the admission fee will not be refunded even if you decide to withdraw from the program for any reason.
2. Make sure to keep your examination admission ticket, since you will need it for the enrollment procedure.
3. **If your address changes after the announcement of results, make sure to notify the Admissions Division.**

(6) Long-Term Study Program

The long-term study program is for students who—due to employment or other circumstances—are unable to earn the same number of credits per year as general students and therefore find it difficult to complete their studies within the standard period of study. Students in such circumstances may therefore complete the program within three or four years instead of the standard two-year period. (Please note that not all applicants are eligible for this. Eligibility is determined by an internal committee based on whether the application aligns with the program’s purpose.)

“Employment or other circumstances” refers to situations such as being employed (including full-time employment, part-time employment with working hours similar to full-time employment, self-employment, etc.), engaging in household chores, childrearing, nursing care, or other circumstances such as disabilities.

Tuition fees for students approved for the long-term study program are calculated by multiplying the annual tuition fee by the standard period of study and dividing the result by the approved period of study.

If you wish to apply for the long-term study program, please apply within the enrollment procedures period. If you have any questions, please contact the Graduate School Desk of the Academic Affairs Division (Tel: 03-5978-5822; email: daigakuin@cc.ocha.ac.jp).

(7) Scholarships, Admission Fee and Tuition Exemptions/Reductions, Student Dormitories, etc.

The university also accepts applications for student loans from the Japan Student Services Organization and grants and loans from local governments and private organizations. Other student support includes exemptions/reductions and payment deferrals of admission fees and tuition. For more information, please visit the university website.

- Scholarship information: <https://www.ocha.ac.jp/campuslife/scholarship/about.html>
- Exemptions/reductions and payment deferral of admission fees and tuition: <https://www.ocha.ac.jp/campuslife/info/exemption.html>
- Student dormitory: <https://www.ocha.ac.jp/campuslife/lodgings/index.html>

If you have any questions, please contact the Student and Career Support Division or International Affairs Division (see below).

Scholarship Desk, Tel: 03-5978-5148, email: gakusei@cc.ocha.ac.jp

International Student Scholarship Desk, Tel: 03-5978-5143, email: ryunai@cc.ocha.ac.jp

Admission Fees/Tuition Exemption/Reduction and Student Dormitory Desk, Tel: 03-5978-2646, email: gakusei@cc.ocha.ac.jp

3. Application Qualifications

[General entrance examinations]

Women who meet any of conditions (1) to (9) below. **Applicants who meet the application qualifications for the entrance examination for international students must apply for that entrance examination, excluding cases in which they are eligible to apply for the special entrance examination for working adults.**

[Special entrance examinations for working adults]

Women who meet any of conditions (1) to (9) below, and also meet the requirements for a course or major (listed in the guidelines for each major).

[Entrance examinations for international students]

Women from foreign countries who meet any of conditions (1) to (9) below and hold a status of residence of “Student” in accordance with the Immigration Control and Refugee Recognition Act, or a status of residence that can be changed to “Student”, or are expected to obtain such status by the time of admission.

- (1) A person who graduated (or will graduate by March 31, 2026) from a university.
- (2) A person who received (or will receive by March 31, 2026) a bachelor's degree from the National Institution for Academic Degree and Quality Enhancement of Higher Education (NIAD-QE).
- (3) A person who completed (or will complete by March 31, 2026) 16 years of formal education in a foreign country.
- (4) A person who received (or will receive by March 31, 2026) a degree while being in Japan through a distance education program at an overseas school that would be considered as completing 16 years of formal education in that country.
- (5) A person who received (or will receive by March 31, 2026) a bachelor's degree from a foreign university with a formal location in Japan (limited to degrees that would be considered as completing 16 years of formal education in that country) that is also recognized by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology as an educational institution offering course of that foreign university.
- (6) A person who received (or will receive by March 31, 2026) a bachelor's degree from foreign universities and other foreign schools (limited to those that have had their overall educational research activities evaluated by a certified government organization in that country, or are recognized as the equivalent by MEXT) by completing a course program that is at least three years in length. (This includes a degree received from the foreign institution that was completed while in Japan, either through correspondence courses or by attendance at an educational facility designated by the institution for such purposes.)
- (7) A person who completed (or will complete by March 31, 2026) the post-secondary course of a specialized training college (limited to schools with programs of four years or more that has also met other standards set by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology).
- (8) A person who is designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology (Ministry of Education Notification No. 5 of 1953).
- (9) A person who is recognized through screening at the applicable graduate school at Ochanomizu University as having academic abilities equivalent to or above a university graduate and who will be at least 22 years of age on March 31, 2026.

Notes:

1. The term "university" as defined in (1) of the application qualification refers to universities in Japan established under the School Education Act. For applicants who graduated from universities in a foreign country, eligibility will be determined based on application qualifications (3) or (6). If you do not meet application qualification (3) but have completed school education in a foreign country, you must confirm with the Admissions Division prior to the admission qualification review application period about whether you meet application qualification (6).
2. International students who have graduated from a Japanese high school are eligible for the general entrance examinations.
3. If you wish to take the entrance examination under application qualifications (2) to (9), contact the Admissions Division before applying. Applicants wishing to take the entrance examination under application qualification (9) must undergo a pre-application qualification screening. Applicants under application qualification (9) are those who graduated from institutions such as a junior college, technical college, or specialized training college, or a Japan branch school of a foreign university that does not fall under (5) or (7), and therefore are considered as not graduated from university.

(1) Pre-application Qualification Screening

1) Application Period for Pre-application Qualification Screening

October Examination: Thursday, August 28, and Friday, August 29, 2025 [mail must arrive]

February Examination: Thursday, November 20, and Friday, November 21, 2025 [mail must arrive]

Note: Application documents must arrive at the university **by 5 p.m. on the final day of the application period**. However, the university will accept the late arrival of application packages, if they are postmarked by list office in Japan before the final day of the application period.

2) Application Documents for Pre-application Qualification Screening

Application Documents for Pre-application Qualification for the Applicants Under Category (9)

In addition to the application documents requested by each division/department, the following documents must be submitted.

Do not include the examination fee remittance and return envelope.

A. Department details (subjects, department guideline, and syllabus offered by the applicant's enrolled school)

B. Performance statement (attach a copy of research performance related to specialization.)

3) Announcement of Result of Screening

October Examination: The result will be informed by mail by Wednesday, September 10, 2025.

February Examination: The result will be informed by mail by Wednesday, December 3, 2025.

A person who passed the pre-application qualification screening shall transfer the examination fee (30,000 yen) and mail the receipt portion of the transfer slip (marked as “検定料納入済票（大学提出用）” or “収納証明書” in Japanese depending on your payment method) and return envelope within the designated application period.

(2) Preliminary Consultation for Taking the Examination or Studying

- 1) Applicants who have a mental or physical disability or illness and need special consideration for examination (including those who wish to use braille or a dictation assistant to provide answers) should consult with the Admissions Division and submit the school's Examination Accommodation Request Form and a medical certificate by the deadline for pre-application qualification screening. Those who do not require such entrance exam consideration but experience anxiety, etc. in the learning environment can also apply.

In addition, if an accident or the like after the application forced the applicant to require special consideration for examination or schooling, immediately contact the Admissions Division for consultation.

- 2) In keeping with the school's mission of "being a place where all women motivated to learn can realize their dream," Ochanomizu University began accepting people who wish to study at a women's university based on their gender identity, starting with the April 2020 class. For those whose gender identity differs from the record on their family register or passport, we can provide, in advance, information and guidance regarding the use of an alias name, locker rooms, etc. to help the student after the school begins. Please contact the Admissions Division at least two months ahead of the application period. (October examination: Friday, July 25, 2025, and February examination: Friday, October 24, 2025)

Additionally, we ask the applicant to complete our Notification Form and submit it with a duplicate copy of the certificate of residence or the passport. Although the eligibility to apply will be verified, this process will not put the applicant at any disadvantage for the admission decision. However, students currently enrolled as a regular student at the University will submit the Notification Form and a copy of their student ID card.

4. Use of Personal Information and Test Results

- (1) Personal information will be handled properly in accordance with the Protection of Personal Information Act (個人情報の保護に関する法律) and the Ochanomizu University Privacy Policy (国立大学法人お茶の水女子大学個人情報の管理に関する規則).
- (2) Personal information obtained by the university, such as name, address, academic performance and learning situation, will be used within the scope necessary to conduct business related to academic affairs after enrollment (student affairs and learning guidance), student support (health management, tuition waiver, scholarship selection), and tuition fees.
- (3) Personal information used for admissions, such as test results, will be used within the scope necessary to conduct business related to matters such as the improvement of examination, research, and analysis of applicants. When making survey/analysis results public, data will be processed so that individuals cannot be identified.
- (4) With the exception of the situations specified in the Protection of Personal Information Acts (個人情報の保護に関する法律), the university will not use the personal information obtained in the application/admissions process for any other purpose, nor will it provide that information to a third party without the consent of the individual concerned.

5. Inquiries for application and examination

Admissions Division, Ochanomizu University

2-1-1 Otsuka, Bunkyo-ku, Tokyo 112-8610

Tel: 03-5978-5697 (9 a.m. to 5 p.m., excluding Saturdays, Sundays, national holidays and during the year-end/New Year's holidays)

email: nyushi@cc.ocha.ac.jp

Entrance Examination for International Students

Entrance Examination for International Students—Outline

○ Transdisciplinary Engineering [entrance exam for international students] (October entrance exam/February entrance exam)

(1) Application Documents

1	Application Form, Examination Admission Ticket, Photo Ticket	Application form designated by Ochanomizu University Affix two photos (identical photos in 4.5 x 3.5 cm size taken within three months before the application) on the designated space.
2	Certificate of Graduation or Certificate of Expected Graduation	A certificate issued by your alma mater (bachelor's degree program) (Copies will not be accepted; <u>if you only have a diploma, you must submit a document notarized by a public institution such as an embassy, or have the original diploma certified by Ochanomizu's Admissions Division.</u> <u>Applicants who graduated from a university in China should refer to Note 2.)</u>)
3	Research Plan	Please submit a summary of your research plan for graduate school, approximately 1,600 Japanese characters in length or an equivalent. There is no specified format.
4	Academic Transcript	Issued by your alma mater (bachelor's degree program).
5	TOEIC or TOEFL Score Document	Your TOEIC Public Test (Listening & Reading Test) or TOEFL score document (with your photo attached). The examination date must be within two years prior to the entrance exam date to be considered valid. Please refer to Note 3 for information on how to submit your score documents for the respective tests.
6	Copy of Certificate of Residence	If you are residing in Japan at the time you apply, please submit a copy of your certificate of residence (with your status of residence clearly indicated; photocopies not accepted) issued by your municipal office. If you have not registered as a resident at the time you apply, please submit a copy of your passport (with your name, date of birth, gender and nationality clearly indicated).
7	Confirmation of Payment of Examination Fee (Examination Fee) *Note 4	30,000 yen Payments are only accepted via bank transfer or convenience store payment . 【For Bank Transfers】 (1) Please pay using the designated bank transfer form at a financial institution other than Japan Post Bank (ゆうちょ銀行) . (Note: You are responsible for any handling fees.) (2) The name of the remitter must be the name of the applicant . (3) After you make the payment, please remove the receipt portion of the transfer slip (marked as “納入済票 (大学提出用)” in Japanese) and affix it to the designated space on the confirmation of payment of examination fee form. 【Convenience Store Payment】 Please refer to the “Ochanomizu University Guide to Payment of Examination Fee at a Convenience Store (お茶の水女子大学 コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法のご案内)” on page 13 for steps on how to pay the examination fee. (Note: You are responsible for any handling fees.) After you make the payment, please remove the receipt portion of the transfer slip (marked as “収納証明書” in Japanese) and affix it to the designated space on the confirmation of payment of examination fee form.
8	Return Envelope	Please write your name and address on the envelope provided and affix 460 yen in stamps (110 yen for standard postage and 350 yen for simplified registered mail).
9	Mailing Label	Please use an address where you can be readily reached, since the university will send related documents to this address.

Note 1: **Before you apply, be sure to contact your desired supervisor in advance** and consult with them about your research plan based on your resume, research plan for after enrollment, and documents demonstrating your research experience (such as your thesis, research papers, research reports, etc.).

Note 2: Please request the following certifications (English version only) from the China Higher Education Student Information and Career Center (CHSI) in China or the CHSI China Academic Credentials and Student Registration Certification Center Japan Representative Office in Japan.

For graduates: (Online) Verification Report of Higher Education Qualification Certificate and (Online) Verification Report of Higher Education Degree Certificate

For expected graduates: (Online) Verification Report of Student Certificate

As a rule, you should submit the original certificate from the issuing organization. An A4-size printout will be accepted if certificates are only issued online.

Note 3: **【Procedure for submitting TOEIC/TOEFL score documents】**

Only scores for the TOEIC Public Test (Listening & Reading Test) will be accepted. You must submit the original (with your photograph) and a copy of your official score certificate. If you only received a Digital Official Score Certificate, please print it out on A4-size paper and submit that.

Only TOEFL-iBT scores will be accepted. Scores from the home edition or another at-home TOEFL test will not be accepted. You must submit the original (with your photograph) and a copy of your Test Taker Score Report that the Educational Testing Service mailed to you. Reports downloaded (printed) from the website will not be accepted.

If you took a test recently and will be unable to submit the original score document by the application deadline, you may submit a copy of the test admission ticket or a printout of the online score document. For the October entrance exam, you must submit the original score document and copy by registered mail to arrive no later than Friday, October 3, 2025. For the February entrance exam, you must submit the original score report and copy by registered mail to arrive no later than Monday, January 5, 2026.

Note 4: When applying from outside Japan, you should make payments via a representative (a resident of Japan) through bank transfer in Japan whenever possible. If for unavoidable reasons you must make a transfer from overseas, you (the applicant) must first notify the financial institution that you will be responsible for paying the transfer handling fees for both the remitting financial institution (overseas financial institution) and the receiving financial institution (Japanese financial institution), and then make the payment in Japanese yen. Make sure that Ochanomizu University receives the full amount of the examination fee within the application period.

【Bank reference for overseas remittance】

Bank name: MUFG Bank, Ltd.
Branch: Head Office
Address: 2-7-1, Marunouchi, Chiyoda-ku, Tokyo, Japan
Beneficiary: Ochanomizu University
Account No.: 7876401
SWIFT Code: BOTKJPJT

Note 5: For documents prepared in a language other than Japanese or English, you must attach a Japanese-language translation.

(2) Selection Method

Major	Exam date	Saturday, October 25, 2025		Saturday, October 25, 2025
		Monday, February 2, 2026		Monday, February 2, 2026
Transdisciplinary Engineering	Foreign-language exam	Specialized exam 9:30 to 11 a.m.		Oral exam From 1 p.m.
	Will use the results of the foreign-language proficiency test the university designated (TOEIC or TOEFL). (Please see Note 3 on the previous page.)	Basic subjects	Specialized subjects	An oral presentation on the content of your thesis and research plan
		Basic subjects related to transdisciplinary engineering	Choose one from options A to E in the table below.	
Point Allocation	Convert foreign-language proficiency test scores to a 200-point scale	400 points		200 points

Note: Please select one of the specialized subjects from options A to E in the table below and enter it on your application form. You will be required to take an exam on the corresponding specialized subject. For information on the instructional system (and main supervisor), please consult with your desired supervisor in advance. For information on the supervisors in each field, please refer to the list of faculty members.

Options	Specialized subjects	Specialized fields	Supervisors
A	Ergonomics	Human Medical Engineering, Welfare Engineering, Health Engineering	Prof. OHTA Yuji
		Physical Anthropology, Quaternary Studies, Somatometry, Living Environment History	Prof. KONDO Megumi
		Bioinformatics, Biophysics	Prof. YURA Kei
		Behavioral Assessment, Biomedical Engineering	Associate Prof. TRIPETTE Julien
B	Environmental science, functional materials science	Water Purification, Sewage Treatment, Disinfection, Water Demand Forecasting	Prof. OTAKI Masahiro
		Biopolymers, Hydrogels	Associate Prof. AKIMOTO Aya
		Functional Polymers, Materials Science, Consumer Materials Science, Functional Fibers	Assistant Prof. AMEMIYA Toshiko
C	Architecture	Architectural Design, Architectural Design Theory, History of Western Europe Architecture	(To be determined)
		Architectural Planning, Architectural Ergonomics, Healthy Housing, Environmental Psychology	Prof. NAGASAWA Natsuko
		Architectural Environmental Engineering, Urban Climate, Wind Engineering	Associate Prof. KAWAI Hidenori
		Urban and Architectural Design, Design Engineering	Associate Prof. FUJIYAMA Mamiko
D	Information engineering	Information Visualization, Multimedia	Prof. ITOH Takayuki
		Multimedia, Information Networks	Prof. OGUCHI Masato
		Databases, Internet Engineering, Data Management	Associate Prof. LE Hieu Hanh
		Information Engineering, Human-Computer Interaction, Computer Engineering	Lecturer TSUCHIDA Shuhei
E	Liberal Arts and Humanities	Urban Geography, Welfare Geography, Geographic Information Systems (GIS)	Prof. MIYAZAWA Hitoshi
		Chinese Language, Semantics, Formal Linguistics	Prof. ITO Satomi
		Text Analytics, Data Science	Associate Prof. TSUCHIYAMA Gen
		Contemporary British and American Philosophy, Cognitive Science, Interdisciplinary Research on AI	Associate Prof. SATO Yuri